

## 富士通株式会社

### 【モーダルシフトによる輸送CO<sub>2</sub>排出量の削減活動】

#### 功績

---

富士通では、大幅な輸送CO<sub>2</sub>排出量削減が期待できるモーダルシフトについて、物流会社や関連部門と連携しながら課題解決を図り活動しています。製品輸送では、2004年度からお客様の希望納期に応じて輸送モードを選択する「輸送モード選択システム」を考案しましたが、鉄道輸送をさらに拡大するため、JRコンテナにフィットしたパレットサイズへの見直し等を行い積載効率を上げました。

一方、港～工場間の部材調達のモーダルシフトでは国土交通省よりスーパー中樞港湾から内陸への鉄道サービスの充実を図る「鉄道モデル事業」の参画要請もあり、JR貨物との共同推進で20ft海上コンテナ、次いで40ft海上コンテナでの鉄道輸送を開始し、部材調達から製品輸送まで一貫したモーダルシフトを実現しました。この結果、輸送CO<sub>2</sub>排出量は2009年度ベースで8%削減を達成、「平成18年度グリーン物流パートナーシップ推進事業」のモデル事業による積載効率向上の取り組みと合わせ、2009年度までに2000年度比45%削減を達成しました。